

# 2017年5月度 中部品質工学研究会 議事録

1. 開催日時  
2017年5月13日(土) 10:00~17:00

2. 開催場所  
ITEQ本社

3. 参加者<50音順、敬称略>出:出席、欠:欠席、書:書記、休:休会

石上	出	井上	出	伊藤	出	大見	出	岡田	出	合田	出	佐藤	出	城越	出
庄内	出	杉浦	出	出島	出	中山	出	則尾	欠	福田	出	舟山	書	牧野	出
三浦	出	山口	出	横尾	出										

4. テーマ相談①      **ダイセル 福田**

「ガス発生剤の仮計量工程」  
インフレーター外殻容器へ充填するガス発生剤の事前切り出し工程(仮計量工程)において  
高速・高精度な切り出しを実現するためにパラメータ設計を実施したがトレードオフが生じてしまった。  
改めて基本機能を確認し、両方を満足できる基本機能が何なのか議論した。

5. テーマ相談②      **ダイセル 浅海**

「タッピング装置の設計検討について」  
インフレーター外殻容器へガス発生剤を充填後に薬剤を沈みこませる、タッピングと呼ばれる工程について、  
今まで、基本機能を考えずに、場当たりの検討を行ってきた。新たに、タッピング工程を検討する際に、  
基本機能を押さえた上で、最適な装置設計及び製造条件決定を行うためには、どの様に検討すれば良いかを議論した。

6. 事務局連絡

① ソフトウェア資産の管理と運用

HP上に会員専用ページを設置。そこにソフトやこれまでの研究結果を上げる  
**どこのHPに上げるか検討必要**  
研究会員のみで使用制限をかける

② 会員名簿について

会員名簿は会員で共有する  
項目について検討実施

③ 品質工学会助成金 貢献賞ポイント提出

④ 第25回品質工学研究発表大会  
中部からAPRT法のポスター発表あり

⑤ 見学者のルール

発表者  
入会の意思がある方  
見学理由を幹事に提出。会長の許可をとる

⑥ 事例相談について

事例相談をもとに研究会員として意見を出し合い、力をつけるのが目的  
ハードルが低いところでどしどし出してほしい  
当番制はなしにし、自主的な申し込みで行う

★パラメータ検討シートを再度全員に配布する(改定日最新バージョンとして井上より城越に送付)。

⑦ 合宿

日程:10月28、29日  
場所:ジェイテクト保養所「浜のやま荘」  
会員全員+岩本さん19名で予約  
7月いっぴに予約する(石上)

6. テーマ相談③      **東亜合成 杉浦**

紡績糸の機能性加工の検討  
巻糸に対する適正な薬剤処理条件を把握するための試験方法について相談した。  
継続し、次月に再度議論する予定。

7. 分科会キックオフ

分科会内容決め  
メンバー決め  
各分科会の実施事項と年度目標打ち合わせ実施  
**各分科会とメンバー、実施内容**

- 1 【内容】機能の種類と導出法  
【メンバー】合田、三浦、横尾、岡田、石上、中山、伊藤
- 2 【内容】応答局面法によるロバスト設計  
【メンバー】山口、(横尾)、庄内、(石上)、佐藤
- 3 【内容】APRT法の拡張研究/MTシステムと人工知能(AI)  
【メンバー】出島、大見、福田、舟山、井上、(中山)、(佐藤)
- 4 【内容】CS-T法の理解と活用  
【メンバー】牧野、杉浦、城越、(大見)

8. 次回案内

日時:2017年6月3日(土)  
場所:アイテック